

EDP-1600シリーズ (K, N, T) 年月日の西暦または新元号への変更方法

車重計操作要領

1. 電源投入

- ① 指示計背面の電源スイッチをONにする。
(表示管全てが約15秒間点滅します)
……………準備完了状態になる。

注) 使用開始まで10～30分の通電を行って下さい。

2. 年月日/時刻のセット

- ① 鍵付きスイッチを [M] の位置にして **MENU** キーを押す。
- ② テンキーにて「1」をセットし **入力** キーを押す。
(カンダバー ニュウヨク) モードになる。
- ③ テンキーにて年月日、時分をセットし **入力** キーを押す。
仮に平成8年1月8日10時00分と指定したい場合は
テンキーにて **0801081000** とセットする。
←西暦または新元号の年2桁の数値に変更する。
- ④ 設定完了にて **MENU** キーを押す。
- ⑤ 鍵付きスイッチを [N] の位置にして **MENU** キーを押す。
通常モードになる。
……………1度合わせれば、後は確認のみ

3. 確認事項

- ① 鍵付スイッチは [N] の位置にセットする。
([N] の位置のみ鍵は抜けます)
- ② 毎回計量伝票が入っているか確認する。
- ③ 伝票のセット位置が合っているか確認する。

※上記の年月日/時刻の設定変更後は、指示計の電源を入れ直して下さい。

4. 印字用紙のセット

- ① 収納ケースの蓋及び印字部前板を外す。
- ② 収納ケースに印字用紙を入れる。
- ③ 印字用紙の端をプリンターに差し込み **紙送** キーを押す。
- ④ 印字部前板を取り付ける。
- ⑤ テープカット部に折り目が合う様に紙送りを行う。
- ⑥ 収納ケースの蓋をする。

※新元号「令和」に変更した場合、閏年が西暦と一致しません。
例えば、西暦2020年, 2024年, 2028年・・・は
令和2年, 6年, 10年・・・となり、これらの年の2月29日は
指示計では3月1日となります。
また、西暦2022年, 2026年, 2030年・・・は
令和4年, 8年, 12年・・・となり、これらの年の3月1日は
指示計では2月29日となります。
これらの日で、都度時刻合わせを行って頂く必要があります。

(詳細は取扱説明書の32頁を参照して下さい。)

5. インクリボンカセットの交換

「重量測定カード」の一枚目の印字が見えにくくなった場合はインクリボンを交換して下さい。

- ① 収納ケースの蓋及び印字部前板を外す。
- ② インクリボンカセットを予備のものと交換する。

(詳細は取扱説明書の34頁を参照して下さい。)